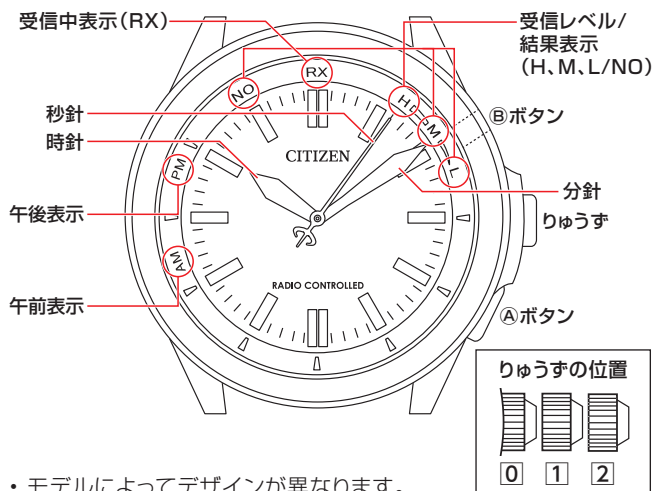


H43* 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、Webマニュアルをご参照ください。 <https://citizen.jp/support/guide/html/h43/h43.html>

各部の名称



- モデルによってデザインが異なります。

受信結果を確認する

この時計は、日本の標準電波を毎日午前2時と午前4時に受信し、時計/カレンダーを自動で合わせます。

1. ①ボタンを押す

秒針が、受信結果（「H」「M」「L」または「NO」）を指します。

表示	受信結果
H	非常に良い環境で電波を受信中または受信したとき。
M	良い状態で電波を受信中または受信したとき。
L	良くない状態で電波を受信中または受信したとき。
NO	受信に失敗したとき。 (手動で受信を行ってください)

- モデルによって、秒針の「先の部分」で指すものと「尾の部分」で指すものがあります。
- 「H」、「M」、「L」の表示は、受信環境の適性を示すもので、時計の受信性能には関係はありません。
- 受信結果を表示して10秒間経過すると、自動で時刻表示に戻ります。①ボタンを押すと、すぐに戻ります。
- 電波を正しく受信しても、受信環境や時計内部処理により、時刻表示にわずかなずれが生じます。

電波を手動で受信する(強制受信)

- 受信が完了するまでに最大約15分かかります。

1. りゅうずの位置を①にする

2. ①ボタンを2秒間以上押し続ける

秒針が「RX」を指し、電波受信を始めます。受信が終了すると、秒針が通常の動きに戻ります。

時刻を手動で合わせる

午前/午後を確認する

1. りゅうずの位置を①にする

2. ②ボタンを押す

- 午前の場合は秒針がAM(42秒位置)に、午後の場合はPM(48秒位置)を指して停止します。

3. ②ボタンを押して、終了する

- 何もしないで10秒間経過すると、自動で時刻表示に戻ります。

秒と分を合わせる

1. りゅうずの位置を②にする

秒針が0秒を指します。

2. りゅうずを回して、「分」を合わせる

- 分針に連動して時針が動きます。
- りゅうずを素早く回転させると、秒針と分針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。

3. 時報に合わせて、りゅうずの位置を①にし、終了する

秒針が動きはじめます。

時を合わせる

1. りゅうずの位置を①にする

2. ②ボタンを押す

- 秒針が午前の場合は秒針がAM(42秒位置)に、午後の場合PM(48秒位置)を指して停止します。

3. りゅうずを回して「時」を合わせる

- りゅうずを素早く回転させると、時針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。
- 午前/午後を間違えないように注意します。

4. ②ボタンを押して、終了する

- 何もしないで10秒間経過すると、自動で時刻表示に戻ります。

基準位置を確認する

1. リューズの位置を①にする
2. ③ボタンを5秒間以上押し続ける
各針が動き、現在の基準位置を表示します。
 - 正しい基準位置:
すべての針が12時位置
3. ③ボタンを押して、確認を終了する
時刻表示に戻ります。



基準位置を修正する

1. リューズの位置を①にする
2. ③ボタンを5秒間以上押し続ける
各針が動き、現在の基準位置を表示します。
3. リューズの位置を①にする
4. リューズを回して、時針を「12時」に合わせる
リューズを素早く回転させると、時針が連続して動きます。
リューズを少し回すと止まります。
5. リューズの位置を②にする
6. リューズを回して、秒針と分針を「0分0秒」に合わせる
リューズを素早く回転させると、秒針が連続して動きます。
リューズを少し回すと止まります。
7. リューズの位置を①にする
8. ③ボタンを押して、終了する
時刻表示に戻ります。